



## (1) 基本事項

### ① 基本方針、基本コンセプトの理解

#### 当グループの基本コンセプト



- ▶ 現指定管理者として、愛着のある入間市博物館を継続的に発展させます。
- ▶ 「ALIT」 motto ヨリドコロ「プロジェクト 80000」をコンセプトに「人が集い、交流し、学べる博物館」を目指します。

## 1 申請団体「いるまミュージアムパートナーズ」について

### 現指定管理者としての経験と実績に基づき、入間市博物館を継続的に発展させます

#### 【いるまミュージアムパートナーズについて】

- ・私たち「いるまミュージアムパートナーズ」(以下、「当グループ」という)は、代表企業:株式会社フクシ・エンタープライズと構成企業:三幸株式会社の 2 社による共同事業体であり、平成 30 年度からこれまで、指定管理者として入間市博物館(以下、「ALIT」という。)を管理・運営してまいりました。
- ・その間、代表企業を中心に貴市職員と連携を図りながら、広域広報や企画展・イベントの開催などによって、新たな来館者の創出や賑わいづくりに取り組んでまいりました。
- ・また、構成企業のノウハウによって、計画的な修繕を行うなど、限られた修繕予算の中で施設・設備等を適切に維持保全し、安全で快適な環境づくりに努めてまいりました。
- ・当グループは、次期指定管理期間においても、これまでの経験と実績を存分に活かし、共同事業体として愛着のある ALIT の継続的な発展に貢献すべく指定管理者に申請します。

代表企業	構成企業
 <b>株式会社 フクシ・エンタープライズ</b>	 <b>SANKO INC.</b> 三幸株式会社
<b>■ 担当業務内容</b> 指定管理業務統括／受付案内業務／ 貸室予約管理／警備業務／ショップ運営 広報誘客業務／自主事業	<b>■ 担当業務内容</b> 設備管理保守業務／清掃業務／ 修繕業務／エネルギー管理業務
<b>— 豊富な運営実績とサービスのノウハウ            マネジメントとおもてなしの心</b>	<b>— 高い技術と管理能力 —            安全・安心・快適な環境づくり</b>

当グループの組成

## 2 ALIT に対する理解

### 「入間市博物館基本計画」と「指定管理者の役割」を理解した取組みを推進します

#### 【現指定管理者としての取組み実績】

- ・当グループは、現指定管理期間において、交通広告や旅行代理店への投げ込み等広域に対する PR を行い認知度向上に努めました。
- ・また、民間ならではの発想による企画展やイベントを開催したことで、平成30年度については、有料観覧者数がそれまでの 6,000 人台から 7,000 人台に回復し新たな利用の創出と誘客を実現しています。



ライオンズ 40 周年記念展の様子(平成 30 年)

申請者	いるまミュージアムパートナーズ
-----	-----------------



(1) 基本事項

① 基本方針、基本コンセプトの理解

- ・施設面では、開館から 30 年近く経過し老朽化に伴う不具合が散見されるようになっていますが、**計画的な修繕により、限られた予算の中で効率的に施設を維持管理**することで適切な利用環境を維持しています。
- ・平成 31 年度(令和元年度)下期以降は、**新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ等と表現)拡大の影響で企画展やイベントを思うように実施できない時期**が続き、軌道に乗りかけていた誘客の取組みが足踏み状態となりました。
- ・令和 4 年度に入り、徐々に企画展・イベントを再開し、8 月の企画展「なつやすみロケット計画 in アリット」には多くの人が来場しています。



イベント名	実施時期	実施場所	来場者数	イベント名	実施時期	実施場所	来場者数
西武ライオンズ40周年記念展 ～西武ライオンズのあゆみと未来～	2018/6/14～7/1	市民ギャラリー 特別展示室	5,336	目で聴いて耳で見る物語 DRAGON ～心の旅～	2019/5/12	講座室	20
おいでおいで かみしばい展	2018/10/10～10/21	市民ギャラリー 特別展示室	829	IRUMA MUSEUM 8th CONCERT	2019/6/22	講座室	36
埼玉県の鉄道 道路を再現!! 巨大トイレールで遊ぼう!	2019/3/16～3/30	市民ギャラリー 特別展示室	3,177	日本民謡の心魂	2019/7/20	講座室	55
「茶の実油」でアロマストレッチ体験	2018/7/22	体験学習室・茶室	5	ファミリーコンサート	2019/8/4	講座室	103
親子自由研究 アロマを学ぼう & 虫よけスプレー作り	2018/8/18	市民ギャラリー 特別展示室	18	サクソフォン五重奏	2019/10/14	講座室	76
デッサン教室	2018/2/3, 17, 3/3, 17, 31	体験学習室	25	三味線・民謡コンサート	2019/11/24	講座室	90
目で聴いて耳で見る物語 DRAGON ～心の旅～	2018/11/18, 23	講座室	115	ラテン諸国から贈るクリスマス	2019/12/14	講座室	34
クリスマスコンサート ～パイオルガンと歌による教会の響き～	2018/12/8	講座室	36	朗読で楽しむ茶書 ～「喫茶養生記」「茶録」	2019/7/13	講座室	60
風の対話	2019/1/27	講座室	26	茶室で楽しむ三味線ライブ	2019/8/28, 29	茶室	27
津軽三味線の蘊奥	2019/2/16	講座室	120	未来を描く若手作家たち	2020/9/19～10/18	市民ギャラリー 特別展示室	1,190
Baroque Harmony	2019/3/16	講座室	25	東日本大震災写真パネル展	2021/3/11～4/11	市民ギャラリー 特別展示室	3,487
テキスタイルの風 ～テキスタイルによる多彩な表現美～	2019/6/4～7/7	市民ギャラリー 特別展示室	2,293	デッサン教室	2020年度～月1回	体験学習室	263
リトミック教室	2019年度～月1回	体験学習室	500	鉄道ひろば	2020/10/24, 25	市民広場	2,649
アロタイ体験	2019年度～月1回	体験学習室	184	親子でキャッチボール	2020/11/3	市民広場	88
親子キャッチボール&体育授業研究会	2019/7/21	狭山小体育館	109	文化を継承する埼玉の工芸作家 ～人間国宝の茶道具を中心に～	2021/10/16～12/5	市民ギャラリー 特別展示室	2,309
狭山茶の番組をつくらう ラジオパーソナリティ体験	2019/8/21	講座室	16	彩の国・人間国宝の茶道具と 狭山茶を愉しむ茶会	2021/12/4	茶室 講座室	73
名作アニメーション映画上映	2019/8/1, 6, 7	講座室	156	レザーさうるす ワークショップ	2022/1/15, 16	体験学習室	62
工芸ワークショップ	2019/8/8, 9	体験学習室	40	朗読で楽しむ茶書	2021/12/5	講座室	47
日光さる軍団 公演	2020/1/19	博物館 前	1,946	日光さる軍団 公演	2022/1/30	博物館 前	1,286
La Pasion ～マリンバとダンス～	2019/4/21	講座室	35	キッチンカー誘致	2019～	博物館 前	-

当グループが実施した主な企画展・イベント一覧

【入間市博物館基本計画(令和4年度～令和8年度)の理解】

つながり、伝える **博物館** ～人・資料・情報のネットワークを通じて、  
生きた知識を未来へ受け継ぐ～

**基本理念** 市民の「心のよりどころ」となる博物館

**基本方針**


- 「地域」と「お茶」を主要なテーマとした博物館
- 美術館的機能、文書館的機能を併せ持つ総合博物館

**運営方針**

- 「地域」と「お茶」を主要なテーマとした運営
- 生涯学習の場所づくり
- 情報発信拠点としてのシティセールスへの貢献

**ALIT (アリット) とは?**

「Art」美術「Archives」文書館／「Library」ライブラリー／  
「Information」情報／「Tea」お茶…これらの頭文字を集めた、入間市博物館の愛称



申請者 いるまミュージアムパートナーズ



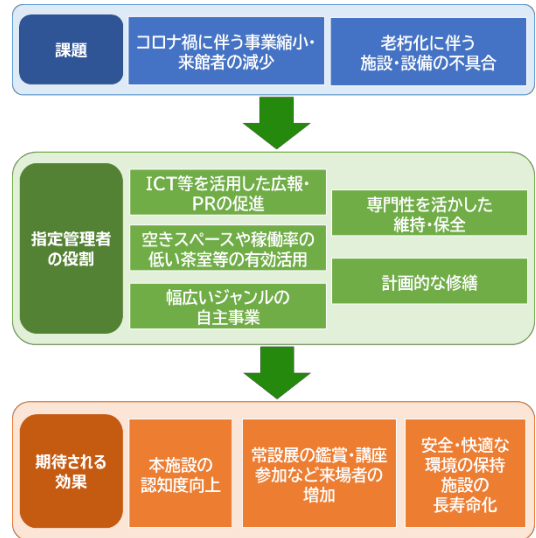
### (1) 基本事項

#### ① 基本方針、基本コンセプトの理解

- ・前頁図は入間市博物館基本計画で示される ALIT の位置づけと基本的な考え方です。当グループは、職員**の採用時研修において、全職員にこの考え方を浸透**し、全員が同じ方向を向いて業務を行います。
- ・現在の基本計画は、令和 3 年度までの取組み実績を踏まえ、改めて課題や取り組むべきことを定めたものです。その中では、**民間ノウハウを活用した指定管理者の役割も重要視**され、期待されています。

#### 【基本計画を踏まえた指定管理者としての役割の理解】

- ・当グループが指定管理者となってからの 4 年間で**企画展・イベントの延べ来場者数は約 27,000 人**に上りますが、いまだ常設展や貴市主催の講座等への来場促進は大きな課題であると認識しています。
- ・また、コロナ禍における感染症対策や新しい生活様式への対応も求められています。
- ・このような現状において、施設の有効活用を図りながら ALIT の PR と誘客を促進するために、**健康分野も含めた幅広いジャンルの事業や遊休施設やスペースの有効活用、ICT を活用した広報活動**などを推進します。
- ・さらに貴市職員との連携を図りながら、誘客した方々に対してお茶や地域に対する興味関心を喚起することで、展示鑑賞や講座への参加を促進します。



本施設の課題と指定管理者に求められる役割

- ・また、**老朽化が進行する ALIT を安全・快適に利用できる環境に維持**するために、構成企業が有する専門的なノウハウを駆使した維持保全と計画的な修繕を実行します。

### 3 本施設における当グループの基本方針

広報・誘客の取組みをさらに強化し、市民のよりどころとしての存在感を高めます

#### 【当グループのコンセプト】

## ALIT “モットヨリドコロ”プロジェクト 80000

- ・「入間市博物館基本計画」における理念や方針、ALIT の愛称に込められた意味、施設の現状と課題、指定管理者に期待される役割を踏まえ、ALIT に**もっと人が集い、交流や学習の機会が生まれる**ような取組みを推進し、入館者数 80,000 人を実現するために、「ALIT“モットヨリドコロ”プロジェクト 80000」を当グループのコンセプトに定めます。
- ・そのための取組みは、**学芸員やボランティアをはじめ様々な地域団体等と連携**を図りながら進め、より地域に愛される施設にしていきます。
- ・また、ALIT が市民の「よりどころ」として機能していくためには、施設が安全で機能的でなければなりません。当グループは、現指定管理者として施設・設備の特徴を把握しているため、**老朽化が進行している施設の維持保全を適切に行っていきます**。
- ・そして、市民にとっては**アイデンティティの喚起とシビックプライドの醸成**、市外の人に対しては**シティセールス**につなげてまいります。

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



## (1) 基本事項

## ① 基本方針、基本コンセプトの理解

## 【コンセプトを実現するための 3 つのテーマ「知」「来」「学」】

・当グループのコンセプトを効果的に実現するために、「**知**」「**来**」「**学**」といった **3 つのテーマを設定し**、それぞれのテーマに沿った取組みを推進してまいります。

テーマ	目指すこと	具体的な方策
<b>知</b>	<b>ALIT をもっと知ってもらおう</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者運営の「ALIT YouTube」チャンネルの制作・配信</li> <li>様々な媒体から発信される ALIT 情報を集約する「ランディングページ」の作成。</li> <li>SNS (Twitter・Instagram) の効果的な活用</li> <li>ネットワークを活かした広域 PR (市外・県外や異業種を通じた PR の促進)</li> <li>「バーチャル茶室」の配信 (茶室の PR)</li> <li>愛称「ALIT」の積極的発信と認知の定着</li> </ul>
<b>来</b>	<b>多くの人に ALIT に来てもらおう 何度も足を運んでもらう</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミュージアムショップを起点とした「にぎわいづくり」</li> <li>市民広場、エントランス等を活用した集客イベントの開催</li> <li>子ども同士や親子で楽しめる工作などワークショップやリトミックの開催</li> <li>ウォーキング、ヨガなど健康づくり講座の実施 (講座をしながら入間の歴史や文化を学べる仕組みを検討)</li> <li>狭山市立博物館や近隣博物館等と連携したスタンプラリーの開催</li> <li>安全で快適な環境の維持 (適切な維持保全、5 年修繕計画に基づく計画的な修繕、LED 化の検討など)</li> </ul>
<b>学</b>	<b>ALIT で入間の歴史・文化・お茶について学んでもらう</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアや地元企業等と連携したワークショップの開催</li> <li>地元製茶業者と連携した「お茶ができるまでの YouTube 配信」等の企画</li> <li>茶室を活用した自主事業の展開</li> <li>ミュージアムショップで狭山茶や貴市の名産品を販売</li> <li>ミュージアムショップで「お茶振る舞い」を実施</li> <li>YouTube チャンネルにおいて貴市の歴史や文化を噛み砕いた内容で配信</li> <li>入間の歴史や文化への知識を深める事業の実施</li> <li>小学生向け『いるまっこ検定「いるまを知ろう!」』の創設と検定のための勉強会の開催</li> </ul>

## 【変わらない行動指針「すべての取組みの最終目的は『利用者』を増やすこと」】

・当グループは、「広報」「誘客」「施設の有効活用」といった指定管理者として期待される役割を踏まえ、以下 3 つの行動指針に基づき ALIT を管理運営してまいります。

当グループの行動指針	
①	すべての取組みの最終目的は、 <b>展示鑑賞・講座参加など来館者を増やすこと</b>
②	利益を追求するのではなく、 <b>信頼獲得と透明性確保を第一</b> に行動すること
③	「つなげる・つながる」を合言葉に <b>関係各所と相互利益に適う連携</b> を意識すること

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(1) 基本事項

② 利用者の平等利用の確保

平等利用を確保するためのポイント

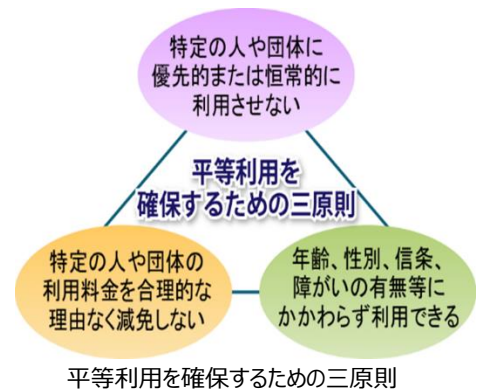
▶利用者、入間市、関係者それぞれの利害関係や主張を尊重したうえで、合理的な理由に基づくルールを定め、公平・平等利用を実現します。

1 平等利用の基本的な考え方

貴市の代行者として公平な視点で判断します

【平等利用を確保するための三原則】

- ・法令や条例、施行規則等を遵守するとともに、右の平等利用を確保するための三原則を指針とします。
- ・指定管理者には、有料施設の利用の許可や取り消し、減免等の窓口業務を行います。あくまでも貴市の代行者として公平な視点で規則に則った判断をし、市民が誤解や不信感を抱くことが絶対に無いよう、十分に配慮します。
- ・例え、会社関係者や取引先、競合先や苦情の申立者であっても、この原則に沿って対応します。



【「機会の平等」と「結果の平等」による平等利用の確保】

- ・当グループが考える平等確保には、「機会の平等」と「結果の平等」があります。
- ・「機会の平等」は、“受付”や“利用許可など”、主に手続き面での配慮であり、「結果の平等」とは、“年齢や性別を問わず利用できる”“国籍を問わず利用できる”“障がいの有無を問わず利用できる”など、運営面の配慮により、誰もが同じようにサービスを楽しむ環境づくりを行うことです。
- ・当グループは、「機会の平等」と「結果の平等」による平等利用を確保した運営を行います。

2 あらゆる差別を排除した利用受付・使用許可（機会の平等）

誰もが平等・公平な利用を確保するためにスタッフの共通理解を深めます

【地方自治法に基づく「公の施設」としての運営】

- ・ALIT は、地方自治法に規定する公の施設です。したがって、同法の「正当な理由なく市民の利用を拒んだり、施設利用について不当な差別的取り扱いをしたりしてはならない」という考え方に則り、市民の平等・公平な利用を確保します。
- ・また、使用の不許可や使用を取り消す場合においては正当な理由を明確にし、市民への説明責任を果たします。

【受付や使用許可等の基準の明確化】

- ・予約受付や使用許可及び減免、取消し等については、入間市博物館施設の使用及び使用料条例及び同条例施行規則等に則った対応をします。
- ・条例や規則だけでは判断しきれない申請があった場合には、貴市と協議のうえ対応します。
- ・すべての職員が共通理解と認識を持ち、施設利用の事務を公平に行い、新たな事例が生じた場合は、その都度貴市と協議します。

申請者	いるまミュージアムパートナーズ
-----	-----------------



## (1) 基本事項

## ② 利用者の平等利用の確保

## 3 誰もが利用しやすい施設環境の整備（結果の平等）

## ALIT の現状を踏まえたバリアフリー施策を行います

## 【あらゆる人に行き届く広報～情報のバリアフリー～】

- ・ALIT は、税金を投入して設置、運営される施設である以上、情報は市民全てに伝える必要があります。このことから、特定の地域や年代に対して情報が伝わりにくいといった格差が生じない広報を心掛けます。
- ・特に高齢者におけるデジタルデバイスに配慮し、情報発信は紙・電子の両方を使用し、様々な媒体を活用した広報を行います。

## 【あらゆる人が使いやすくなる配慮～利用環境のバリアフリー～】

- ・ALIT の現状を踏まえ、あらゆる人が使いやすいバリアフリー施策を提案します。
- ・障がい者、高齢者、小さな子ども、子育て世代など、様々な方が来館される ALIT では、次の項目を実施することで、誰もが利用しやすい環境をつくります。

だれもが利用しやすい環境ための提案事項

提案事項	概要
赤ちゃん駅の機能充実	・おむつ用ゴミ箱の設置 ・ミルク用給水機の設置
ベビーカートツアーの実施	・小さな子ども連れの方でも安心して観覧できる機会の提供
Free Wi-Fiの設置	・遠方や海外からの利用者対応
手話対応	・コミュニケーションボードを設置し、利用者と職員の対話をサポート ・窓口での手続きを円滑に実施
筆談対応	・障がい者、外国人に対してコミュニケーションの円滑化 ・窓口での手続きを円滑に実施
老眼鏡等の貸出し	・窓口での手続きを円滑に実施
タブレット端末での案内	・視覚的に理解できる情報提供
デジタルサイネージでの案内	・視覚だけで理解できる情報の発信
サービス介助研修を受けたスタッフの対応	・車いす等を使用したサービス介助研修の実施 ・高齢者、障がい者への気配りとサービス向上の実施



申請者

いるまミュージアムパートナーズ